

# コミュニティ・スクールを導入しませんか？

コミュニティ・スクールを導入するまでは…

自分の経験を生かして、学校や子供たちの学びをサポートしたい・・・



不審者や犯罪報道が多く子供たちの登下校が心配だ・・・



子供一人一人と向き合う時間を作りたい・・・



そこでコミュニティ・スクールを導入すると…



## (期待できる効果)

★学校の現状や運営方針について地域の理解が深まり、地域が学校の応援団になる。

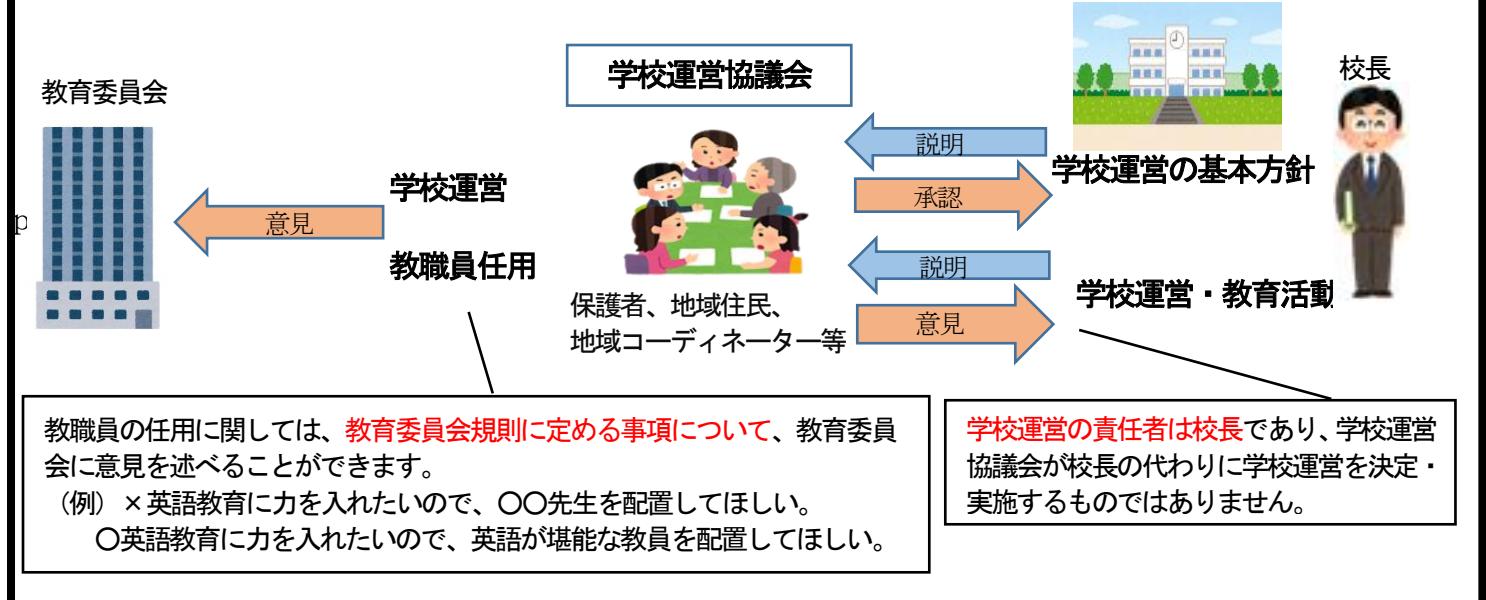
- ・子供たちの学びや体験活動が充実します。
- ・保護者にとって、地域の中で子供たちが育てられているという安心感が生まれます
- ・地域の協力により、先生方の子供と向き合う時間を増やせます。

**学校の応援団を増やして、教育課題を解決！**



# コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の仕組み

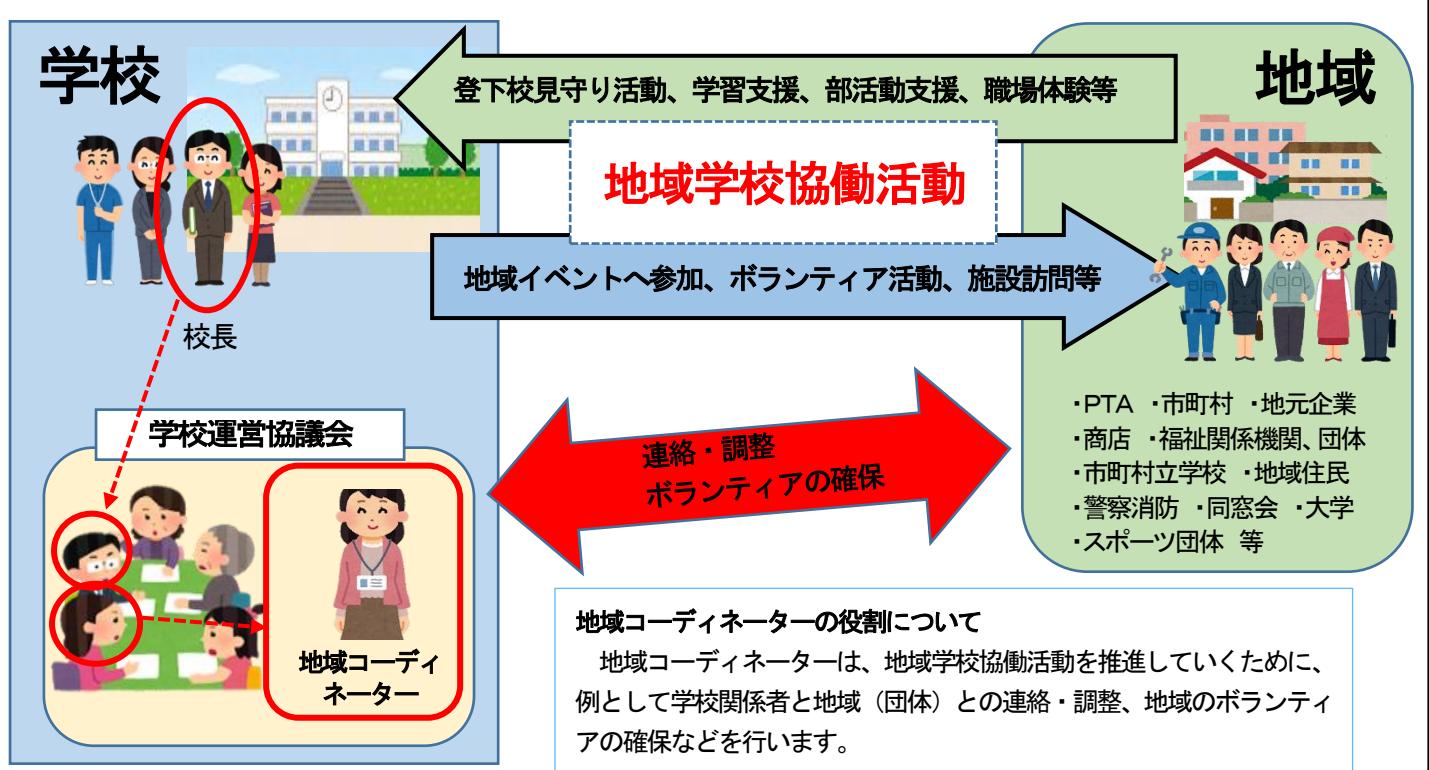
☆保護者や地域住民等が、一定の権限や責任を持って学校運営に参画する仕組み



さらに「**コミュニティ・スクール**」と「**地域学校協働活動**」が**一体的**に機能する

## 「学校」と「地域学校協働活動」と「地域」の関係

☆目標・ビジョンの共有を通じて、学校と地域の更なる連携・協働が推進される



### 千葉県立学校的コミュニティ・スクール（令和3年4月1日現在）

多古高等学校、長狭高等学校（平成24年4月～）、浦安高等学校（平成27年4月～）

京葉高等学校（平成28年4月～）、九十九里高等学校（平成30年4月～）

飯高特別支援学校（平成31年4月～）、特別支援学校流山高等学園（令和2年4月～）

桜が丘特別支援学校（令和3年4月～）、特別支援学校市川大野学園（令和3年4月～）

